

柏観光プロダクション

略称：観プロ

観プロの生い立ち

「柏観光プロダクション」は、かしわ市民大学「観光クラス」と「国際観光クラス」の修了生が中心になって、2016年4月に設立した柏市民公益活動団体です。



観プロの活動状況

「手賀沼」「あけぼの山農業公園」や「まちなか」をフィールドとして、ありのままの風景を楽しみながら歩く『フットパスツアー』を中心に柏の埋もれた魅力を掘り起こす観光ツアーを企画・実施しています。



《2017年度の活動》

- ★たまご補助金事業『フットパスによる地域の魅力再発見ツアー』
 - 【6月】『南柏エリアの“お庭”をめぐるフットパスツアー』
 - 【11月】『アートラインかしわ “くんくんウォーク in 柏”』
 - 【3月】『あけぼの山エリアの“お庭”をめぐるフットパスツアー』
- ★麗澤大学との連携・協力
 - 【5月】『手賀沼サイクリング・そら豆収穫体験ツアー』
 - 【6月】『留学生の日本文化体験 あけぼの山農業公園編』
 - 【10月】『留学生ウエルカムフットパス in あけぼの山農業公園』

柏観光プロダクションの歩み

～過去・現在・そして未来へ～

★私たちの活動の原点は・・・

- ◇ かしわ市民大学『観光クラス』での『学び』と、ともに学んだ仲間との強い『絆』が、私たちの活動の原点
- ◇ 私たちの『志』は、市民大学での『学び』を『実践』に移し、仲間と一緒に柏観光の振興に貢献したいという純粋な思い

ステージⅠ 『柏観光プロダクション』の設立

- ◇ 2016年4月、かしわ市民大学『観光クラス』の修了生など7人で、市民公益活動団体『柏観光プロダクション』を設立

ActionⅠ 市民レベルの観光団体として活動を開始

- ◇ 柏市や先輩団体と連携して、はじめての団体活動を開始
- [連携団体] 柏市協働推進課, ストリートブレイカース, JTB, アートラインかしわ など

ステージⅡ 『国際観光クラス』の合流～麗澤大学との連携・協力

- ◇ 翌年開講した『国際観光クラス』の修了生など6人が当団体に合流
- ◇ アトバザーが教鞭をとる麗澤大学との連携・協力関係を構築

ActionⅡ 『たまご補助金』の活用や大学連携による活動領域の拡大

- ◇ 2017年度には、たまご補助金の交付を受けて、自立的な団体活動を開始
- ◇ 麗澤大学との連携・協力によるインバウンド観光事業を試行

ステージⅢ 柏市の『観光連携会議』に参画

- ◇ 柏市の観光を牽引する新たな機関『観光連携会議』に市民団体唯一のメンバーとして参画
- [構成団体] 柏市商工振興課, かしわインフォメーションセンター, 柏市観光協会, 手賀沼アグリ協議会, 柏市まちづくり公社, 麗澤大学, 柏観光プロダクション

ActionⅢ 『協働事業提案制度』の活用等による新たな事業展開へ

- ◇ 2018年度には、柏市農政課との協働による『あけぼの山農業公園及び周辺地域を巡るフットパスツアー』を計画
- ※ H29.8 現在, 事業申請に向けて協議中

★私たちが目指すものは・・・

- ◇ 『柏版 DMO』の一翼を担う市民レベルの観光団体として柏の魅力を発信し、交流人口の増加や市民の「バックグラウンド」の向上に貢献すること。
- ◇ そして何より、私たち自身が楽しみながら活動すること。